

第 37 回 関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）の開催について（ご案内）

「関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）」は、実務者目線を基本理念に、障がい学生支援に関する様々なテーマで活発な議論、意見や情報の交換、ネットワークづくりを行うための実務担当者の懇談会です。

◆日 時：2026 年 9 月 4 日（金）13：00～17：00

◆会 場：キャンパスプラザ京都 2 階 ホール、6 階 第 2 講習室他

（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939）

《アクセス》京都市営地下鉄烏丸線、JR 各線、近鉄京都線「京都駅」から徒歩 5 分

◆対 象：関西圏の大学・短期大学で障がい学生支援に関わっている、または関心のある教職員

◆定 員：60 名（申込先着順）

◆参加費：無料

◆内 容：

時間	内 容
13：00	開会挨拶・事務連絡
13：10	話題提供 『兵庫大学・兵庫大学短期大学部における障がい学生支援に関する取組』 《話者》 剣物 和弘氏 （兵庫大学・兵庫大学短期大学部 障がい学生支援オフィス） 《ファシリテーター》 石原 佳奈 氏 （関西学院大学 学生活動支援機構 総合支援センター） 《内容》 本学は兵庫県加古川市にあり、医療、教育、福祉などの対人援助職養成学科が多くある学生数約 2000 人の大学です。本学にて「障がい学生支援オフィス」が立ち上がって 6 年目となります。昨年度の学生支援の現状と課題についてお話しするとともに、学外機関（教育・医療・福祉・就労機関等）との連携体制や支援事例もお話しさせていただきます。皆さまと大学生の課題と支援の在り方について考える機会となればと思います。
13：40	休憩・移動
13：50	分科会 A コーディネーター基礎 定員：20 名 本分科会では、コーディネート基礎と実践的な考え方について、事前アンケートをもとにコーディネーター業務の基礎（コーディネーター業務の中でもっとも知りたいこと）について 20 分程度の話題提供をした後、グループにわかれて懇談をします。コーディネートの基礎を振り返りながら、日々の対応の中での戸惑いや、疑問、合理的配慮についてわからないことなど、率直な意見を交えつつ、大学を超えて、普段聞けないことを聞く『なんでも相談・懇談』ができる機会とします。コーディネーター経験 1～2 年目の方も歓迎します。

	B これって合理的配慮なの？～周辺の課題の整理～ 定員：10名
支援の現場では、さまざまな学生からの困りごとが寄せられています。「ポータルサイトの使い方がわからない」「生活リズムが整わない」「レポートの書き方がわからない」など、内容は多岐にわたります。担当者として合理的配慮かどうか判断に迷うことや、細やかな対応を求められることも少なくありません。 この分科会では、対応に困っていることやその取り組みについて、ざっくばらんに意見交換を行います。 ※参加にあたり事前アンケートにご回答いただきます。	
C 支援の基盤となる組織マネジメント 定員：10名 障がい学生支援を推進するためには、学生本人の意思表示やセルフアドボカシーを尊重しながら、合理的配慮を適切に提供できる組織的な基盤づくりが重要です。 しかし近年は、本人からの発信だけでは支援ニーズを十分に把握できないケースも増えており、支援体制の整備、教職員の理解促進、学内外の連携、人材育成などを含めた総合的なマネジメントが求められています。 本分科会では、障がい学生支援を支える組織マネジメント全般について情報交換・意見交換を行います。あわせて、参加者の皆様から各大学における支援体制や課題、工夫している取り組みについて簡単にご紹介いただく予定です。また可能であれば、学生向けリーフレット等の資料を14部ご持参いただき、各大学の取り組みを共有いただけますと幸いです。 ※分科会参加者による資料準備あり（学生向けリーフレット等14部）	
D 発達・精神障害学生支援を考える 定員：10名 大学では、精神障害や発達障害のある学生への相談や支援の場面において、合理的配慮だけでは整理しきれないさまざまな課題に直面します。修学上の配慮だけでなく、生活面や心理面への支援、休復学への対応、学内外との連携など、多面的な視点から学生を支えていくことが求められています。 本分科会では、精神障害・発達障害のある学生が安心して学び続けられる環境づくりについて考えます。経験年数や所属を問わず、日頃の実践や課題、対応に悩んでいる事例などを持ち寄り、参加者同士で率直に意見交換できればと思います。	
E 障害のある学生のキャリア教育と支援ー社会移行を見据えて 定員：10名 本分科会では、外部支援機関との効果的な連携体制づくりや、低年次など早期からのアプローチ、そして自立・自律した社会移行を見据えたキャリア教育の実践や課題について少人数で意見交換を行いたいと思います。明日からの業務や実践にすぐに取り入れられる具体的な知見やヒントを、共有しませんか？皆様のご参加をお待ちしております。	

16 : 20	休憩・移動
16 : 30	まとめ
17 : 00	閉会
17 : 30 ～ 18 : 30	情報交換会 （※希望者のみ）

◆申込注意：以下、必ずご確認ください。

＜分科会の参加について＞

分科会A～Eにおける希望順位を第3希望までご選択ください。先着順となるためご希望に沿えない可能性もありますのであらかじめご了承ください。

【注1】分科会で取り扱うトピックスとして反映させていただくため、自大学で困っている事や課題、取り上げてほしいトピックス等を参加申込フォームにご入力ください。

（例）予算的に障がい学生が求めている事に対応するのが難しい状態を、納得してもらえないのではないかと心配。

【注2】事前に所属大学の学生数、支援体制の有無（有の場合は課員の人数）を併記してください。

【注3】ご参加いただく分科会は、開催7日前頃にお送りするメールに記載し、定員を超える場合は、先着の方を優先して配置いたします。なお、分科会A～Eへのご参加に際しまして、個別アンケートにご協力いただく場合がございます。

◆申込方法：下記 URL の参加申込ページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/dss/kssk>

※参加申込フォームが送信できない場合は別途メールにて対応しますので、下記の事務局（お問い合わせ先）までその旨をご連絡ください。

※頂戴した個人情報には KSSK の運営にかかわる目的にのみ使用させていただきます。なお、分科会運営の為、幹事会構成員から別途ご連絡を差し上げる場合がありますことをご了承ください。

◆申込期間：2026 年 7 月 31 日（金）～2026 年 8 月 20 日（木）まで（定員になり次第、締め切ります）

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都

【企画・運営】関西障がい学生支援担当者懇談会幹事会

【協力】京都大学 HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）

以 上

【お問い合わせ先】

公益財団法人大学コンソーシアム京都 学生支援事業部 担当：三毛・廣井

（事務開室時間）火曜日～土曜日 9：00～17：00

TEL：075-353-9189 FAX：075-353-9101 E-mail：gk-ml@consortium.or.jp